

「民泊新法」×「農泊」ワンストップパッケージを開発 地方自治体・企業・団体のパートナーを募集開始

「知らない日本に泊ってみよう」をコンセプトとする民泊予約サイト「STAY JAPAN (<https://stayjapan.com/>)」運営の株式会社百戦錬磨（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：上山康博、以下「百戦錬磨」）は、2018年6月15日の住宅宿泊事業法（以下「民泊新法」）施行を受け、地域まるごと農泊開業支援パッケージの開発、全国の地方自治体や地域事業者・団体などのパートナー募集を開始いたします。パッケージでの提供により、行政書士による届出代行サービスから、宿泊予約サイト掲載用の施設写真・紹介文の作成、旅行者受け入れのためのハウスルール作成、受入研修としてのモニター旅行者の派遣など、開業までのステップを意識したメニューを盛り込んだワンストップパッケージにより、民泊開業までスムーズにエスコートします。



<サービス開発の背景>

国の観光施策の中で、インバウンド需要を農山漁村に呼び込む「農泊」推進を掲げており、2020年までに500地域創出を目指すなど指針が出されています。

観光庁の「平成29年訪日外国人消費動向調査」によると、「自然・景観地観光」を行った人は65.6%に上りますが、「自然体験ツアー・農漁村体験」に参加した人は6.7%に留まっており、次回したいと回答したのは15.6%と期待値が高くなっています。自然・景勝地観光の際、農山漁村地域に滞在し地域との交流など体験型の農泊ニーズが高まっています。

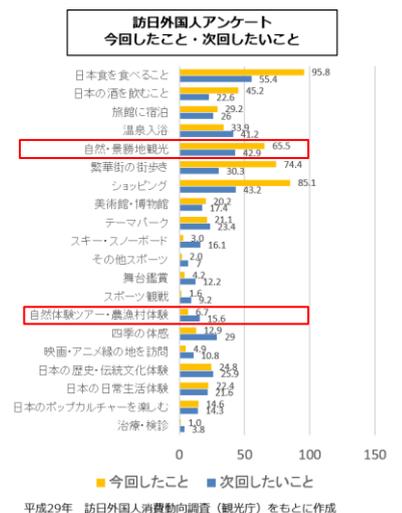
また、2018年6月5日に観光庁・農林水産省の連名にて、農泊の推進に関する通知が発出され、今後旅行者や住宅宿泊仲介業者に対して仲介業務を委託している農泊ホストの民泊新法の届出促進が進むことが予想されます。

参考：http://www.mlit.go.jp/kankocho/news06_000363.html

（農泊の推進に関する通知を発出しました／観光庁プレスリリース）

当社は2012年の創業当時より、農泊の可能性に着眼し、開業から販売、運営に至るまでサポートを行う事業を行ってまいりました。人口減を課題とし、交流人口を増加させる「農泊」を活用した地域活性化を進めたい地域は多いものの、「何から始めたら良いかわからない」「開業までの準備をまとめて手助けするサービスがほしい」などのお声をいただいております。「地域まるごと」ワンストップで農泊をフルサポートするサービスの開発・提供を行う運びとなりました。

当社は、住宅宿泊事業法の施行を契機に、今後も一貫して安全・安心な民泊・農泊の拡大を目指してまいります。



<サービス概要>

ステップ1：開業支援（許認可取得支援）

住宅宿泊事業法（旅館業法・簡易宿所、農林漁家体験民宿にも対応）の届出サポート・・・届出書類作成のワークショップや希望の方には、届出まるごと代行サービスを提供

ステップ2：販売支援

販売サイト（民泊予約サイト「STAY JAPAN」掲載サポート

販売サイト掲載に必要な素材回収代行サポート・・・施設紹介文の作成や施設写真の撮影

ステップ3：受入支援

旅行者受入サポート・・・ハウスマニュアルの作成、先輩ホストの体験談など民泊運営の実践講座の実施

“初めての予約”サポート・・・モニター旅行者の派遣

■ サービスに関する問い合わせメール窓口：rp.dept@hyakuren.org（株式会社百戦錬磨 地域振興事業部）

<これまでの地方自治体との取り組み事例>

徳島県／美馬市

百戦錬磨・徳島県・美馬市は三者で2017年5月に、「民泊を活用した地方創生の推進に関する協定」を締結。

実際に美馬市では、当社が提供するソリューションを活用し、地域コンサルティングや各種セミナーを実施する人材育成・研修プログラム、施設の開業支援、農泊の運営支援・プロモーションなどを地域ならではのポテンシャル・課題に合わせてカスタマイズして提供しています。

《メッセージ》

徳島県知事 飯泉嘉門 様

400年の歴史を持つ「阿波おどり」、世界農業遺産に認定された「にし阿波の傾斜地農耕システム」など、多彩な魅力にあふれる本県では、交流人口の拡大による地域活性化を進めており、「民泊」にも大きな期待を寄せております。

こうした中、徳島の豊かな地域資源を効果的に活用し、「地方創生」を力強く推進しようと、本県と美馬市、並びに株式会社百戦錬磨の三者で「民泊推進に関する連携協定」

を締結しています。この協定は、「泊まるだけ」「体験だけ」といった施設を組み合わせる幅広いニーズに対応していく、「分散型民泊」とも言うべき取り組みにも挑戦する、非常に意義深いものであります。今後とも、こうした「徳島ならではの」民泊を推進することで「新たな需要」を掘り起こし、「地方創生の実現」を目指して参ります。



美馬市長 藤田元治 様

美馬市は、地域の特色である傾斜地をそのまま利用した農耕システムが評価をされ、本年3月に国際連合食糧農業機関より、世界農業遺産の地域として認定を受けました。

こうした特色を持つ美馬市と株式会社百戦錬磨様、徳島県は「民泊を活用した地方創生の推進」についての協定を平成29年5月に締結し、地域コミュニティーが連動・協力する体験民泊や、遊休施設を転換・活用した民泊拡大を進め、地域活性化の先進モデル構築に向けた取り組みを行っております。

民泊をすることで、世界農業遺産を含めた豊かな自然や営みを体験し、市民とのふれあいを通じて、本市の良さを知っていただき、移住定住に繋がりたいと考えております。

株式会社百戦錬磨様には、美馬市のキャッチフレーズであります「美来創生のまち美馬市～一歩先の確かな未来へ」の実現のため、本事業を強力に推し進め、地方創生推進の一助を担っていただけますよう、ご期待をしております。

《実際の農泊ホスト例》



徳島県美馬市で 70 代の一人暮らしの女性が空き部屋活用での農泊を 2018 年 4 月に開業。

開業セミナーから、「STAY JAPAN」への掲載のための写真撮影・物件紹介文の作成などのサポート、ハウスマニュアルの作成、はじめての宿泊であるフランス人外国人モニターまでまるごと百戦錬磨がサポート。

水回りのリフォーム以外の住宅の改修などを特別に行わず 1 か月で開業、開業から 2 か月目には、月 4 件の外国人旅行者の予約が入る人気宿になっています。

◆株式会社百戦錬磨について

社名	株式会社百戦錬磨
URL	http://www.hyakuren.org/
所在地	宮城県仙台市青葉区本町 2-17-17（本社所在地） 東京都千代田区外神田 2-18-20（東京事務所） 大阪府大阪市西区靱本町 2-4-6 SJ OSAKA CENTRAL303（大阪事務所）
代表取締役社長	上山康博
設立	2012 年 6 月 19 日
資本金	985 百万円（2017 年 12 月現在）

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社百戦錬磨 広報（担当：伊藤）

電話：03-6206-9176

メール：pr@hyakuren.org